1級 二次試験（面接） 最終兵器シート

1分で骨組み、2分で言い切り、4分で守り抜く

スマホで続きを見る haradaeigo.com/final-check/

受験日 ＿＿＿＿＿＿ 集合 ＿＿＿＿＿＿ 会場 ＿＿＿＿＿＿＿＿ 受験番号 ＿＿＿＿＿＿

これだけは絶対

1. 1分で決めるのは「立場＋理由3語＋第1文」だけ（メモ不可）
2. 1文目で立場を言い切り、最後まで同じ立場で通す
3. 反論は「認める→限定する→立場に戻る」の3段で返す

スマホはいつまで？ **控室に入るまで。**控室では電源OFF（係員の指示に従う）。面接中はメモも禁止。

当日の時間割（本会場の標準。受験票で確認）

到着	控室	廊下で待機	入室	退室
20〜30分前 受付で身分証	OFF 面接カード記入	英語モード 深呼吸	Hello! 目を見て挨拶	Thank you. 最後まで笑顔

面接の流れと鉄則

流れ	時間	鉄則
入室前	カードを係員へ	控室では電源OFF・係員の指示に従う
自由会話	短い日常会話	2〜3文で答え、声を出し切る
トピック選び	1分・メモ不可	10秒で2つに絞り、理由3つで決める
スピーチ	2分	序論15秒→理由30秒×3→結論15秒
質疑応答	約4分	1答20〜30秒。認める→限定→戻る
退室	カードを返す	ドアを出るまで英語で

パート別 鉄則

トピック選び
1. 知らない語・専門知識が要るものは消す
2. 理由3つと具体例がすぐ出るものを選ぶ
3. Yes／No の二択に落とせる形を選ぶ

考える1分
1. 英文は作らない。立場＋キーワード3つ
2. キーワードは頭文字で覚える（例 H-E-S）
3. 最後に第1文を心の中で1回言う

序論（15秒）
1. 番号＋トピックを whether ~ で言い直す
2. I believe ~, for three reasons. で言い切る
3. 大きい語は In this speech, I will focus on ~

本論（30秒×3）
1. 主張→説明→例→トピックの言葉で戻す
2. 例は人・場所・場面で。数字は作らない
3. 最強の理由は3つ目に Most importantly

結論（15秒）
1. 立場を言い換え、理由3つを1文でまとめる
2. 新しい理由・例は足さない
3. 止められたら Thank you. で質疑へ

質疑（約4分）
1. 最初に Yes / No / It depends（＋条件）
2. 1答3〜4文・20〜30秒
3. 撤回せず、範囲・条件・時期で限定する

話し方
1. 立場の文は文末を下げて言い切る
2. 理由のキーワードは強く・ゆっくり
3. 2人の面接委員に目を配る

テンプレと決め台詞

スピーチの骨組み

Thank you. I'd like to talk about whether [トピック].
I believe [立場], for three reasons: [A], [B], and [C].
First, [A]. For example, [例]. This is why [立場].
Second, [B]. For instance, [例]. [戻し].
Most importantly, [C]. [例]. This is exactly why [立場].
In conclusion, for these three reasons, I firmly believe [立場の言い換え]. Thank you.

反論への返し

That's a fair point. Admittedly, [一部認める].
However, [範囲・条件・時期で限定].
So I still believe [立場].

知らない話題

I'm not familiar with the details, but in general, [一般論].
So I still think [立場].

そのまま使えるフレーズ

That's a fair point, but I still think the benefits outweigh the costs.
もっともですが、それでも利点が上回ると思います。

In the short term, it may be costly, but in the long run, it will pay off.
短期的には費用がかかっても、長期的には元が取れます。

I'm sorry, could you say that again, please?
すみません、もう一度言っていただけますか。

Sorry, let me rephrase that.
すみません、言い直させてください。

Certainly. One example that comes to mind is my own workplace.
もちろんです。思い浮かぶ例の1つは私自身の職場です。

I would qualify my view by saying that this applies mainly to large cities.
条件を付けるなら、主に大都市に当てはまるということです。

Do you mean in Japan, or in the world as a whole?
日本のことですか、それとも世界全体のことですか。

Let me think about that for a moment.
少し考えさせてください。

Anyway, let me move on to my next point.
ともかく、次の点に移ります。

やりがちな致命的ミス

- ✕ メモを取ろうとする（考える1分も面接中もメモ禁止）
- ✕ 番号と名詞だけ言って、立場をはっきり言わない
- ✕ うろ覚えの数字・研究を持ち出し、質疑で崩れる
- ✕ 反論されて立場を撤回する／即座に全否定する
- ✕ 結論にたどり着く前に2分が過ぎて止められる

持ち物（家を出る前に✓）

- ☐ 二次受験票
- ☐ 顔写真付き身分証の原本
- ☐ 上履き（会場の案内で必要なら）
- ☐ この紙（印刷シート）
- ☐ 飲み物・のど飴
- ☐ 腕時計

型は体に入っている。あとは目の前の2人と議論を楽しもう